

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 3年 3月 15日 事業所名 ゆめの園いろは本郷放課後等デイサービス 保護者等数(児童数) 24 回収数 16 割合 66.7%

| | | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|----------|---|---|----|-----------|-----|--|----------------------------------|
| 環境・体制整備 | ① | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 14 | 2 | | | |
| | ② | 職員の配置数や専門性は適切であるか | 14 | 2 | | | |
| | ③ | 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか | 12 | 4 | | 室内の詳細については分かりません。(中へ入らないため)。 | ホームページ等を通じて施設(設備等)紹介が出来るよう検討します。 |
| 適切な支援の提供 | ④ | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか | 14 | 2 | | | |
| | ⑤ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか | 16 | | | コロナ禍の中ですがいろいろ工夫してイベントを考えてくださりありがたいです。 | |
| | ⑥ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 1 | 8 | 7 | 難しいとは思いますが、コロナが落ち着いたら行ってほしいですね。 | 障害のない子供たちと接することが出来る機会を検討致します。 |
| 保護者への説明等 | ⑦ | 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がされたか | 15 | 1 | | | |
| | ⑧ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | 16 | | | いつも詳しく活動内容や様子等伝えて下さりとても助かっています。ありがとうございます。 | |
| | ⑨ | 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 15 | | | 無記入1名 | |
| 保護者への説明等 | ⑩ | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 1 | 6 | 9 | コロナが落ち着いたら行ってほしいですね。勉強会みたいな形でも良いし。 | クリスマス会以外でのご家族が参加出来る行事を企画します。 |
| | ⑪ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応されているか | 14 | 2 | | | |
| | ⑫ | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 16 | | | | |
| | ⑬ | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか | 13 | 3 | | | |
| | ⑭ | 個人情報に十分注意しているか | 16 | | | | |
| 非常時等の対応 | ⑮ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。 | 7 | 8 | 1 | 今、窃盗等増えています。事業所でも気を付けて下さいね。 | |
| | ⑯ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 8 | 8 | | 学校では非常食の試食や非常時に使う段ボールイス、寝袋体験等行ったみたいですよ。 | 避難訓練以外にも、被災時の体験を出来る活動を検討致します。 |
| 満足度 | ⑰ | 子どもは通所を楽しみにしているか | 16 | | | とても。いつも楽しく通わせてもらってます。 | |
| | ⑱ | 事業所の支援に満足しているか | 16 | | | これからもよろしく願い致します。 | |

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和 3年 3月 15日

事業所名 ゆめの園いろは本郷放課後等デイサービス

| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 |
|----------|--|--|----|-----|---|-------------------------------|
| 環境・体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | ○ | | 職員やご利用者様と一緒に動き回れるスペースを確保しています。 | 気持ちを切り替えるためなどの静養室を設けます。 |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | ○ | | 児童指導員等加配加算Ⅱを取得しています。 | |
| | ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮がなされているか | ○ | | 段差なく車椅子が通ることが出来ます。トイレには手すりを設置しています。 | |
| 業務改善 | ④ | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか | ○ | | 事業所会議内で定期的に行っております。 | |
| | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等により、アンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | ○ | | | |
| | ⑥ | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公表しているか | ○ | | 法人ホームページに公表しています。 | |
| | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | | ○ | | |
| 適切な支援の提供 | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | ○ | | 事業所内研修の開催や、外部での研修参加、オンライン研修にも参加しています。 | |
| | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | | |
| | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | ○ | | アセスメント表や療育アセスメント表を作成し、評価しています。 | |
| | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | ○ | | 療育活動や余暇活動、行事活動、定期的な立案・改善を行っています。 | |
| | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | ○ | | 毎日異なる活動を行い、担当職員が固定しないよう、プログラム表を作成しています。 | |
| | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | ○ | | | |
| | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | ご利用者様ごとに状況に応じた療育活動を個別支援計画書に記載しています。 | |
| | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | ○ | | 毎日朝礼を行い、ご利用者様情報の共有や職員の役割、支援の方針を決めています。 | |
| | ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | ○ | | 終礼を行い、その日行われた支援の振り返りをし記録しています。 | |
| | ⑰ | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | ○ | | 個別支援計画書に対しての記録、特記や申し送り事項、療育アセスメントを個別に作成しています。 | |
| ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | ○ | | | | |
| | ⑲ | ガイドライン総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | ○ | | | 多くの職員がガイドラインの理解を深められるように努めます。 |
| | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか | ○ | | 児童発達管理責任者と職員が参加しています。 | |
| | ㉑ | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | ○ | | 申し送り及び、行事予定表を頂いております。 | |

| | | | | | | |
|--------------|----------------------------|---|---|---|----------------------|--|
| 関係機関や保護者との連携 | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | | ○ | | 受け入れ体制が整っていないため、医療的ケアが必要なご利用者様は現在受け入れておりません。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | | ○ | | 個人情報の取り扱いに注意を払い、関係機関に積極的に情報共有を行います。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | | ○ | | 該当する利用者様がないため行っておりません。(中3までのご利用で、利用者様が高校へ進学されているため) |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | ○ | | | 研修・オンライン研修に参加しています。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | | ○ | | |
| | 27 | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか | | ○ | | |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | ○ | | | 連絡帳や送迎車での引継ぎ時に申し送りを行っています。 |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか | | ○ | | |
| | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ○ | | | |
| 保護者への説明責任等 | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ○ | | | 面談を行い、家族の悩みをお伺いできるように努めています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | | ○ | | 定期的に家族会、又は家族参加型行事を開催できるように検討します。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | ○ | | | |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | ○ | | | 毎月プログラム表を配布、SNS等で発信しています。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | ○ | | | |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | ○ | | | |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | | ○ | | 法人内での他業種・事業所と共に地域に向けた行事を開催します。 |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか | | ○ | | 各マニュアルについてご家族様に案内が出来るように努めます。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | ○ | | | 避難訓練を実施しています。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | ○ | | | 事業所内で虐待・権利擁護研修を行っています。外部の研修にも参加しています。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | ○ | | | 個別支援計画書に記載し、ご家族様から同意を得ています。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | | ○ | | ご家族様より確認しています。 どの程度のアレルギー(食べた場合の症状等)、万が一食べてしまった場合等の対応策の情報共有に努めます。 |
| 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | ○ | | | ヒヤリハット事例検討会を実施しています。 | |

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

| 部署名：いろは本郷 | |
|--|---|
| 管理者：宮本章寛 児童発達支援管理責任者：宮本章寛 指導員：岡田亜里沙、細野沙織、白石加奈、中井ちひろ、剣持翔子 | |
| 課題及び改善点 | 改善内容及び工夫 |
| <p>①室内の詳細については分かりません。</p> <p>②放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会をコロナが落ち着いたら行って欲しいです。</p> <p>③父母の会の活動の支援、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援をコロナが落ち着いたら行ってほしい。勉強会のような形でもいい。</p> <p>④学校では非常食の試食や非常時に使う段ボールトイレ、寝袋体験等行ったみたいですよ。</p> | <p>①ホームページ等を通じて、施設(設備)紹介を更新出来るように検討してまいります。</p> <p>②法人内にある他事業所と共に地域に向けた行事を開催予定しております。その中で地域の子供たちと交流の場も設けられるか検討してまいります。</p> <p>③ご家族様同士の交流の機会を設けるために、クリスマス会以外にもご家族参加型の行事を開催出来るように検討してまいります。</p> <p>④避難訓練だけではなく、日頃の活動内容で被災時の体験が出来るような活動も同時に行います。</p> |